

原文

文化大革命後期の中国の政情について誤解するおそれのある表現である。

60年代後半からの中国では、文化大革命の混乱のなか、
とうしやうへい
鄧小平らの旧幹部が復権した。文化大革命推進派（四人
(→p.382)
組）は旧幹部と対立し、政情が不安定のなか、76年に両
者の調停役を果たしていたしやうおんらい周恩来が死去し、つづいて
(→p.374)
もうたくとう
毛沢東も死去した。その後、鄧小平が実権を握って、
(→p.375)

修正文

70年代前半の中国では、政局の混乱のなか、とうしやうへい
(→p.382)
らの一部の旧幹部が復権した。文化大革命推進派（四人
組）は旧幹部と対立し、政情が不安定ななか、76年に周
おんらい
恩来が死去し、つづいてもうたくとう毛沢東も死去した。その後、鄧
(→p.374)(→p.375)
小平が実権を握って、